

あらやま なべわりやま
コース 13 荒山と鍋割山

リーダー CL M/T SL T/K, K/T
 実施日 平成24年6月3日(日) 天候 曇り一時小雨
 参加者 29 (男性 8 女性 21)
 グレード B上
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		5:22	区役所, 三条IC, 昭和IC経由
軽井沢峠登山口	9:47	9:50	小沼駐車場から登山口まで車道歩行
休憩舎	10:25	10:30	時折ガスがかかり幽玄の世界
荒山頂上	10:58	11:15	岩の上り, みごとなツツジに出会う
荒山高原	12:05	12:45	途中岩場あり, 昼食, 小雨当たり雨具
火起山	13:03	13:09	雨止む。周囲の山々が見える
鍋割山頂上	13:32	13:50	ガスで関東平野は寸時しか
荒山高原	14:30	14:40	下りの途中ツツジのトンネルで撮影
箕輪登山口	15:15	15:30	途中まで小岩の下り, 赤城IC
新津駅西口	19:15		越後川口SA, 三条IC, 区役所経由

山行等概要 (幹事のコメント)

- 荒山高原での昼食時に寸時小雨に降られたが、一日を通しては曇りでまあまあの天気であった。
- 登山道は全体的によく整備され歩きやすかった。荒山の上り, 下りには岩場が少しあったが、気を引き締め無事通過できて一寸トレーニングになった。
- 両山とも、お目当てのツツジに出会うことができ満足。
- 荒山高原から鍋割山へは、みごとなツツジとズミの花が我々を迎えてくれた。
- 帰路, バス内では和気藹々と皆さんから会への要望, 意見等々が出た。



荒山頂上 1571.9m

「荒山と鍋割山」 ～多かった初めての体験～

(1563) H/S

今年、初めてクラブに入会させていただき、月例ハイキングを含めて3回目となった『荒山と鍋割山』。テレビであった「初めてのお使い」と同様、数々の新しい体験に感動しながら、さらに次の山行に期待を寄せている。

○ バスの喜び

通路を挟んで反対席の男性に声を掛けられた。単身赴任同士で知り合ったO氏、20数年ぶりの出会いであった。

隣席のK氏、ポイントごとにメモをとっている。CLから原稿を依頼されたとき、この訳が分かったが遅かった。

○ 圧倒される超ベテラン山ガール

30名の団体山行が初めてなら、家族以外では女性との登山もまた始めて。それにしても、その多さに圧倒される。今後は、ただ黙々とついて行こうと心に決めている。

○ ツツジの廊下・トンネル

全山、ツツジに彩られた廊下とトンネルが続く山。紫に赤に白と、咲き終えたのかこれからののか。快晴の花の盛りは見事だろう。もう一度来て見たいとの思いに駆られた。

○ 足に優しい登山道

下山後、今日の歩行は1万6千歩と教えられたが、それにしても膝に来ていなかった。岩場もそれなりにあったが、枯れた笹と松葉に敷き詰められた心地よい道が続き、天然の絨毯を歩いている感じがした。

○ CLの適宜な解説

予想を外れて昼食どき以外は雨がなかったが、全行程を通じて曇天。視界の非常に悪い中、ポイントごとの花を含むCLの解説、雲を通して関東平野と周辺の山々の展望を感じることができた。

○ リーダーの思いやり

帰りの車内は和やかなうちに進んだ。CLの心のこもった進行で、確班長・役員の皆さんそれぞれの立場でのコメントがあり、感心したり笑いをもらったり・・・CLの思いやりに感謝している。

年齢とともに足腰の衰えを感じる今、山への新たな親しみ方を見つけた思いがしている。本会の登山計画とニラメッコしながら、自然の豊かさを満喫していきたいと考えている。



荒山から荒山高原途中の見事な「トウゴクミツバツツジ」
(紫がかったピンク色)